



ラポータル 11月号

宮城県会長
スローガン

いま 現在の激動社会に 倫理を全力で拡充 共に手を携え前へ！前へ！



- 伊藤俊郎会長あいさつ 2面
 - 平成25年度年次大会開催!! 3面
 - 第1回MS委員会&MS進行研修会が開催!! 4面
- ◀平成25年度事業方針を総括説明する保坂幹事長(年次大会にて)

- 事務長事務局員会議が開催!! 5面
- 単会トピックス 6-9面
- 11月モーニングセミナー予定表 10面
- 宮倫インフォメーション 12面



▲満面の笑顔で教育助成金目録を受ける佐藤守宮城倫理経営塾塾頭(中央左)



▲年次大会懇親会

※『rapport』・・・もともとは報告・つながり・関係などを意味するが、対人関係における円滑な精神的交流を指すようになった。



宮城県倫理法人会 活動理念

- 一、倫理経営を通して活力ある企業を創る
- 一、倫理運動を通して明るく豊かな地域社会を創る
- 一、倫理活動を通して未来を担う新進気鋭の人材を創出する

ご あ い さ つ

「二か月間を過ごして」

宮城県倫理法人会

会長 伊藤 俊郎



皆さん、いかがお過ごしでしょうか。
人生や倫理法人会の活動を楽しみながら歩んでいるのでしょうか。

人として私たちは、人の道を求めて学ぶとき、学ぶことの大切さを知っている者は、知らない者より優れているが、道（道理、道徳、筋道、条理）を好んで学ぶ者には及ばない。だが、好んで学ぶ者は、楽しんで学んでいる者には、到底叶わない。この事を重んじ、楽しむことが出来る人になって頂ければ幸いと願う者であります。

この事を思いつつ、平成 25 年度の船出をいたし、二か月が過ぎました。

今年度、宮城県倫理法人会の方針として打ち出しましたスローガンと目標実践は会員お一人お一人のお心に感応されたでしょうか。

ご理解のもとお納めになられていると確信しておりますが、実践に踏み切っているのでしょうか。

この二か月間で 18 の単会を訪問させて頂きました。各単会の会長様を始め、会員の皆様には、心のおもてなしやら、お気遣いを頂きまして、この上ない歓喜に浸る事が出来ました。また、熱意と責任ある言葉も沢山頂きました。心より感謝を申し上げます。

ラポール 10 月号でも申し上げましたが、法人局 2 大スローガンと基本方針は

昨年と同じであります。

1. 地球倫理の推進
2. 日本創世 であります。

基本方針では、「魂に響く実践」「普及に挑む」であります。

今年度から拡大から拡充と変わりました。拡充とは広げて充たすでありますことから申しますと、普及部門においては、組織力を高め、内部の充実を図り、10 万社達成への足掛かりとなるよう単会の幹部役員の資質の向上を目指す事が目的であります。よって、会長といたしましては、県役員それぞれの役職を頂いたと思ひます、その責任責務の本を自覚され、それぞれの単会の会長さんとの連携を持って暖かい眼差しを願ひます。

各単会の会長さんに申し上げます。何かお気づきの点ありましたら、お声掛けをよろしく願ひます。

このような気持ちで私は常に常在戦場でおります。そして志在千里を心に上下一心で日々好日で邁進をいたしております。

共に手を携え、共に学び、共に喜び、共に分かち合つて倫理の実践をいたして参りましょう。

寒さが厳しさを増して参ります。どうぞお身体ご自愛専一に遊して・・・。



日時：平成24年10月3日
16時30分～ 年次大会
18時00分～ 懇親会
場所：仙台国際ホテル 平成の間

平成25年度年次大会が、県役員および単位法人会役員総勢146名が参加し、仙台国際ホテル平成の間にて開催された。

第一部は佐藤俊明副会長の開会の言葉に始まり、参加者全員で「日本創生の詩」を斉唱。

つづいて伊藤俊郎会長が「2400社を維持し拡充を図り」「全単会が100社超の体制を構築し」「学びの実践団体として素晴らしい人材を創出しよう」と力強く挨拶した。



平成24年度の事業報告は、保坂浩一幹事長が県の主催行事ならびに本部・他県主催関連行事の全てについて事業報告した。続いて松谷一夫事務長が、平成24年度収支について決算書と財産目録をもとに決算報告。三塚義信監査が「関係帳票との整合性を照合精査したところ、適正に処理され正確である」と監査結果

を報告した。

次に平成25年度事業方針総括説明を保坂幹事長が述べた後、各委員長・部長が活動方針を発表した。その後、松谷事務長から平成25年度収支予算書をもとに、当年度の予算計画内容の説明があった。終わりに、萱場靖夫副会長が閉会の言葉を述べ会の一切を終了した。

宮城県倫理法人会

平成25年度 年次大会開催！！

郷土栗原青年ら 喜働精神で決意

第二部は懇親会。齋藤元副会長の開会宣言に始まり伊藤俊郎会長の挨拶。続いて倫理研究所の津隈亮二北海道・東北方面長が登壇、働くことにおいて利他の精神を顕著に表した奉仕活動を紹介した。皇居と赤坂御用地で、戦後六十数年継続されている「皇居勤労奉仕」は、宮城県栗原郡の青年団の純粋な日本を愛する心から発した行為だった。戦後アノミーが広がり、自分が生きることによって精一杯だった状態にあっても、戦火で荒れてしまった外苑の草むしりなどの清掃活動を決意し、すべて手弁当で行なった奉仕作業。経緯をお聴きにな

った昭和天皇は一言話をしたいと、奉仕活動をする団員のもとを突然に訪れ、郷里や道中の事などを質問された。戦後の人世を鑑み、せず



にはいられない情念から発した栗原青年たちの行為は、多くの人に感動を与え、日本再建の一步を進むきっかけの一つとなった。この素晴らしい先人たちの実践を讃え意思を継承し、日本を活性化する先導役として宮城から純粋倫理の輪を広げたいものと挨拶。会場から割れんばかりの熱い拍手が贈られた。

つづいて、原田善征相談役の乾杯の音頭で懇親会が

幕を開けた。その後、参加の県委員会役員全員が登壇し一人ひとりが委員会活動にかける熱い思いと決意を誓うと会は最高潮に。

大いに語らい親睦を深めるなか盛会のうちに松谷一夫県事務長の手締め、閉会の言葉でお開きとなった。

(宮城県倫理法人会 広報委員長 櫻井光雄)



平成25年度

第1回MS委員会 & MS進行研修会が開催!!!

◆日時：平成24年9月19日（水）

15：00～18：00

◆場所：KKRホテル仙台 3F朝日の間

去る9月19日（水）、KKRホテル仙台に於きまして、『第1回MS委員会並びにMS進行研修会』は、本部から丸本敏文副方面長を講師にお迎えし、各単会からはMS委員長、MS副委員長、そして現在、次回のMS進行者の皆様、総勢49名ご参加のもとに行われました。

MS委員会では、冒頭、沢田元一郎副幹事長の挨拶に始まり、続いて議事に入り、扇功MS委員長より県MS委員会の今期活動方針の説明、そして今期からのMS講師県派遣の対応業務について、県と単会の具体的業務の変更点を詳細に説明を行ったところです。その後、議事に対する質疑応答が活発に行われました。

休憩後の『MS進行研修会』は、丸本敏文副方面長より「経営者モーニングセミナーマニュアル」に則した進行を徹底いただくことを目的として、モーニングセミナーの基本習得のため、MS進行上の留意点の講義と参加者を8グループに編成して各グループ毎に役割を決め、実演をいただきました。マニュアルに沿わない場合には厳しいご指摘と改善へのご指導を賜りました。



時間が足りなくなる程の熱心なご指導のもと、各人が真剣に取り組んでおり有意義な研修会となりました。

なお、研修会の途中に、伊藤俊郎会長が来場され、激励のご挨拶がありました。

研修会終了後の懇親会には、出席者の約半数程度の方々に参加され、情報交換の場となり、和やかに行われました。

当日ご多忙の折ご出席された伊藤俊郎会長、沢田元一郎副幹事長をはじめ、各単会のMS委員長、単会役員、そして進行役の皆様には感謝申し上げます。

誠にありがとうございました。

（宮城県倫理法人会 MS副委員長 加藤義一）

平成25年度

『事務長事務局員会議』が
開催されました！

◆日時：平成24年10月9日（火） 10：00～12：00

◆場所：KKRホテル仙台 2F青葉の間

年度替わりにあたり、倫理法人会の事務統括の職務にある事務長の皆様に、その職務内容をご確認いただくとともに、宮城県倫理法人会の前年度決算状況のご報告ならびに今年度の予算編成内容についてのご説明、そして意見交換を行うことを目的に、単会事務長および事務局員の皆様を対象とした『事務長事務局員会議』は総勢32名ご出席のもと開催いたしました。

会議では、沢田元一郎副幹事長の進行により、始めに松谷一夫事務長のごあいさつ、その後出席者全員による自己紹介を行い、続いて議事に入りました。

議事では、松谷一夫事務長より、宮城県「平成24年度収支決算書」および「平成25年度収支予算書」資料をもとに、宮城県の前期決算の概況を報告するとともに、今期予算の編成内容を説明させていただきました。続いて、単会における財政管理について、事務長の役割として、常に財政状態を把握すること、会費遅延に対する回収の取組みや支出抑制取組みの徹底に努

めること、のお願いをしたところ
です。

続いて報告事項に入り、松谷一夫事務長より、9月29、30日の両日開催された本部主催『全国事務長会』の概要を、会議資料のレジюмеをもとに、入退会の留意事項、法人会費の本部振替の推進、会費不能金の回収などの実務処理について伝達が行われました。

その後、連絡事項として、今期本部から補充として配分された“10万社バッジ”について、補充の考え方をご説明するとともに各単会へ現物を配布しました。

最後に、質疑応答を行い、年に一度開催の事務系役職員が一堂に会する「事務長事務局員会議」を盛会に終了いたしました。

会議終了後、会場のKKRホテル仙台“特製お弁当”による昼食会を行い、和やかなご歓談の後、散会となりました。

ご参加いただきました事務長および事務局員の皆様には感謝申し上げます、ご報告といたします。

(宮城県倫理法人会 広報委員会)



くりはら倫理法人会

くりはら
倫理法人会
モーニング
セミナー

役員朝礼は過去最高の9名が参加!!!



講師は、くりはら倫理法人会、大躍進の立役者、小山信康会長。テーマは、「倫理を学んで知った事」
お陰様で、現在75歳。

嘗て、建築関係の仕事をしていたが、破産。その後、知人の協力を受け、宮城化成を設立。平成16年2月に、大崎倫理法人会から、くりはら倫理法人会設立について打診を受ける。しかし、会社工場が全焼し、ボールペン1本、書類1枚取り出せなかった。事業を続けるかどうかの決断が求められたが、迷うことなく再建の道を選ぶ。その後、御殿場での研修を受け、くりはら倫理法人会も予定通り設立する事を決意。当初、38社でスタートし104社まで拡大し、正法人会となる。「絶対やるぞ」の固い決意があれば道は開ける。

1 昨年、社長の道を息子に譲るが、代表権は持たなかった。社長が代わると、会社の雰囲気も一変。自分は、現場を歩き、その場その場で、指示を出し、時には、怒鳴ることもあった。しかし、今は、会議が多くなってきた。最初は、戸惑いもあったが、諦めの境地となり、会社に居る時間も減ってきた。そうは言っても、人材育成は欠

かすことは出来ず、それが経営者の役割であり、先づは、率先垂範。会社は、経営者の器以上には成らない。震災で、自社だけではこなせないほどの注文が舞い込み、中国やベトナムに外注するが、これも、人に恵まれたからこそできたことである。真面目にやっていたら、仕事が切れる事はない。信頼が命である。今後は、自動車のボディやキャンピングカーも生産。手作りが基本であり、心を作るのである。事業は、成功と失敗の繰り返しであり、失敗を恐るな、経験がなくても、やれば出来る。会員には、倫理法人会を会社経営に活かして欲しい。金が無くても、知識と人脈があれば、事業は出来る。子供に、金は残さず、自由に使う。生命保険があるから大丈夫。



地獄を何度も潜り抜けてきた小山会長だからこそ、一言一言に重みがあり、益々、会員拡充にも力が入ります。脱帽!

13社13名の出席でした。

(くりはら倫理法人会 広報委員長 門傳英慈)



企業に倫理を 職場に心を 家庭に愛を

●経営者の集い

経営者の集いは、会員相互の親睦をはかり、経営上の情報交換をする場でもあります。月々、いろいろなテーマを決め、講話を聞き、事業経営の苦心談?成功談を語り合うなど、自由な形式で開催されます。

■倫理法人会とは…

現代は、一時的な不況対策というような姑息な手段や小手先だけの経営術で生き残れる時代ではありません。企業を真に活性化するのは、経営に当たるトップの姿勢、つまり心次第です。

倫理研究所の提唱する純粋倫理を企業に導入することによって、真の経営理念を確立していただき、職場に明朗・愛和・喜働の精神を満たし、職場を意欲に燃えたヤル気集団・実践集団にして、企業の繁栄に寄与することを旨とするのが法人会制度です。

■各種の活動

●モーニングセミナー ●経営者の集い ●倫理経営講演会

■入会のすすめ

●会費と特典 会費…法人会員 入会金10,000円 月額(1口につき)10,000円(何口でも可)
●特典 典…①月刊誌「職場の教養」(非売品)毎月30冊贈呈します。②経営倫理指導が受けられます。③社員教育及び朝礼指導が受けられます。④希望により倫理研究所の教育施設(富士教育センター)で各種企業セミナーが受講できます。(会員には割引制度あり)

気仙沼市倫理法人会

花のみち 45 除草作業!! ■◆日時：平成 24 年 9 月 9 日（日）午前 6:00～ ■

気仙沼市では国道45号線気仙沼バイパスに沿って約4kmの花壇と遊歩道が設置された「花のみち45」があります。花壇はそれぞれ区画割され、自治会、小中学校、高校、企業、ボランティア団体、など40を超える団体4,000名以上の方々の参加で花の道を作ります。毎年6月になると、多くの方が植栽を楽しみに朝6時の開始時間がまちきれず、夜明けとともに植栽の準備に取り掛かります。

気仙沼市倫理法人会も設立の年から「花のみち45」に参加、倫理法人会の看板も設置してあり、同じ場所同じ区画に植栽をしています。市が除草シートを敷き詰め整然と植栽箇所が設定された花壇に、サルビア・ブルーサルビア・ペゴニアのポット苗を移植ゴテ2本で穴をあけ、ポット苗を植え付



けています。

9月9日午前6時気仙沼市倫理法人会メンバーで花壇の除草作業と水撒きをしました。

暑さとブユとの戦い1時間ちょっと、すっかりきれいになり、赤・紫・黄がいつそ色鮮やかに見えるのは気のせいでしょうか。あと2ヶ月ほど沿道の目を楽しませてくれます。

（気仙沼市倫理法人会 広報委員長 三浦公男）

白石蔵王倫理法人会

川干し清掃作業に参加しました!

■◆日時：平成 24 年 9 月 29 日（土）午前 7 時 00 分～ ◆場所：白石市内 沢端川 ■

春、秋の恒例行事、白石城周辺を流れる『沢端川』の川干し清掃作業に白石蔵王倫理法人会からも20名が参加いたしました。

当日は天候が悪いにもかかわらず、白石市民や白石市内にある企業の方々、県外からの参加者など当会の会員も含め350人以上が集まりました。

白石市では、昨今の戦国ブームもあり、伊達政宗を支え続けた名将・片倉小十郎が城主を務めた『白石城』や川辺にひっそりと佇む『武家屋敷』などに沢山の方々を訪れるようになりました。

その分ゴミが増えたとか、ブームだからとか、川が汚いからではなく
～観光客を市民

全体でお迎えしよう～ という合言葉のもと、長靴、カッパ姿の老若男女が、清掃活動を行いました。

年々粗大ごみなどは減っていきませんが、空き缶、空き瓶などは、川を干すと底の方に残っているものですね。

清掃が終わった後の沢端川には、鯉が元気に泳いでいました。白石を訪れた際にはぜひ立ち寄ってみてください。

（白石蔵王倫理法人会 広報委員長 鈴木 昇）



仙南倫理法人会

平成25年度50人モーニングセミナー開催！



◆日時：9月25日（火）午前6時～7時
◆場所：ホテル原田



佐藤智明会長より
ご挨拶



仙南倫理法人会は、去る9月25日ホテル原田に於いて、平成25年度初の50人モーニングセミナーを開催致しました。



▲鈴木忠美様より
感動あふれるご講話

講師として鈴木忠美人材育成事務所・代表 鈴木忠美様をお迎えし「お客様が感動であふれるおもてなし」をテーマにご講話を頂きました。

1 + 1 = 2 + αがどれだけできるかが勝負である。そのプラスαが大きければ大きいほどお客様を感動させ、さらに自分力も高まり気づきも

多くなる。

鈴木様がホテルの総支配人時代に新婦の心を察し「今からウエディングドレス姿をお母様にお見せに行きしましょう」と病床のお母様までお連れした感動のお話を交え、私たち一人一人が気づきを実践し感動であふれる未来をつくりましょうというお話をして頂きました。私たちは自販機と同じような商売はしていないか？たとえ高くても、そこに納得があればお客様は感動して又利用したり買いたいと思います。を具体的でわかりやりやすくお話をして頂き、参加者50社57名の盛大な拍手で結んで頂きました。

（仙南倫理法人会 広報副委員長 吉田建是）

仙台中央倫理法人会

会員もゲストも楽しく交流、秋空の下で舌鼓！

◎ 10月7日 仙台中央倫理法人会
親睦芋煮・バーベキュー大会（茂庭荘）

仙台中央倫理法人会では去る10月7日（日）に茂庭荘にて「親睦芋煮・バーベキュー大会」を行いました。当日は好天に恵まれ会員やゲストの方が美味しいお肉や芋煮を味わいながら楽しい会話に花を咲かせました。家族連れでの参加者も多く普段のモーニングセミナーとは異なる賑やかでアットホームな雰囲気の中、溪流沿いのテーブルを囲みながらお互いの親睦を深めた秋の一日でした。親睦部長の渡辺さん、副会長の元木さん、当日はお疲れ様でした！そして茂庭荘の清野さん（太白）のご協力にも感謝いたします。
（仙台中央倫理法人会 広報委員長 笹崎久美子）



石巻市倫理法人会 平成25年度年次大会 開催!!!

◆日時：平成24年10月16日（火）
◆場所：飛翔閣

石巻市倫理法人会の年次大会が、去る10月16日に開催されました。



▲堀内会長

工藤専任幹事の進行により、大江強副会長の開会の挨拶に続き、堀内一春新会長の会長挨拶が行われました。

昨年3月の東日本大震災から一年半が経ち、それぞれが「復旧・復興」に向け奮闘を続けています。しかしながら、道のりは長く、時には立ち止まりたい気持ちになる中、楽に、楽しく、確たる一歩を進めて



いくために、常に倫理と関わり、倫理を傍におき触れ合っていることが必要だと堀内会長が活動方針の中で挨拶を行いました。

また、今期は楽しさを求めつつ、私たちがやるべきことは、倫理で勉強し、実践して、職場と家庭、そして自分の関係する多くの人たちに前向きに前進していただくよう、良い影響を与えて行きましよう、力強く述べました。



▲熱心に聞き入る会員



▲女性会員も多く出席

続いて、各委員長から活動方針の説明があり、阿部清三副会長の閉会の言葉で年次大会を終了いたしました。



▲声高らかに乾杯



▲懇親会風景

懇親会の様子の写真



▲美味しい料理にニッコリ

大会終了後の懇親会では、多くの方々が参加され、新役員による今後一年間の活動への期待や要望などが寄せられ、美味しい料理やお酒を交わしながら、会員同士の親睦を深めていました。

まさに、堀内会長の挨拶にあった「楽しさを求めつつ、自分にウソをつかず、まわりに良い影響を与える」の実践ができたひと時でした。

今年度は、会員同士の親睦だけではなく、家族の方々を交えての懇親会等も企画されております。どうぞ皆さん「公」に「私」にわたり、充実した一年を過ごすために、倫理法人会活動への積極的なご参加をお願いいたします。

(石巻市倫理法人会 広報委員長 小野賢逸)



▲井上相談役の閉会の挨拶

11月のモーニングセミナー予定表

月	火	水			
5	6	7			
講師	テーマ	法人会	講師	テーマ	法人会
花野井勝浩様 <small>㈱倫理研究所 法人スーパーバイザー</small>	「純粹倫理の力」	仙 南	落合早苗様	「支援という言葉を超えて-伴奏者」	石 巻 市
内田文朗様 <small>㈱倫理研究所 常任理事 法人局 局長</small>	「実践力を磨く」	登 米 市	佐藤妃呂子様 <small>県内レクチャラー</small>	「明・元・素で習慣の壁を打破！」	多賀城市
阿部 隆様 <small>気仙沼市倫理法人会 会長</small>	「初一念」	大 崎	未定		気仙沼市
河原井英二様 <small>㈱倫理研究所 法人レクチャラー</small>	「でかい石ほど波紋もでかい」	仙台太白	津隈亮二様 <small>㈱倫理研究所 法人局 普及事業部 北海道・東北方面長</small>	「殻を破る」	仙 台 泉
未定		仙台青葉	丸本征雄様 <small>㈱倫理研究所 参与</small>	「思いは叶う -中国に倫理を-	仙台若林
委員長・委員会スピーチ	「25年度 方針発表会」	仙台広瀬	斎藤 元様 <small>宮城県倫理法人会 副会長</small>	「社長が変われば、会社も変わる」	さくら
12	13	14			
講師	テーマ	法人会	講師	テーマ	法人会
会員スピーチ	「企業体験発表」	仙 南	朝倉幹雄様 <small>㈱倫理研究所 法人スーパーバイザー</small>	「信に生きる」	石 巻 市
松本信義様 <small>宮城県倫理法人会 相談役 松本事務機 会長</small>	「成果主義の実践」	登 米 市	会員スピーチ (予定)		多賀城市
河野武彦様 <small>㈱倫理法人会 法人局 法人スーパーバイザー</small>	「純情(すなお)に生きる」	大 崎	未定		気仙沼市
渡辺祥子様 <small>言の葉アーティスト</small>	「絶望を希望に変える言葉の力」	仙台太白	千葉貞夫様 <small>登米市倫理法人会 会長 みやぎ総経 運営サポートセンター</small>	「運命自招、挑戦し続けて全てが天職」	仙 台 泉
朝倉幹雄様 <small>㈱倫理研究所 法人スーパーバイザー</small>		仙台青葉	小山信康様 <small>くりはら倫理法人会 会長 ㈱宮城化成 代表取締役</small>		仙台若林
尾本英樹様 <small>仙台広瀬倫理法人会 全宮城県連合会 仙台連合会 宮城県本部 総合企画部 震災復興課 課長</small>	「JA グループの農業復興の取組み」	仙台広瀬	庄司康裕様 <small>NPO法人ヒトグリーンジョナル</small>		さくら
19	20	21			
講師	テーマ	法人会	講師	テーマ	法人会
小倉寿一様 <small>仙台宮城野倫理法人会 相談役</small>	「万人幸福の菜と教育勅語」	仙 南	未定		石 巻 市
伊藤辰郎様 <small>秋田県倫理法人会 会長 秋田清酒㈱ 会長</small>	「継続は力」	登 米 市	日比野國隆様 <small>㈱倫理研究所 法人スーパーバイザー</small>	「万人幸福の道」	多賀城市
小原富美子様 <small>岩手県北上市倫理法人会 監事</small>	「倫理指導を受けて」	大 崎	未定		気仙沼市
丸本敏文様 <small>㈱倫理研究所 北海道・東北副方面長</small>	「践む」	仙台太白	小川さなえ様 <small>司会業 おしゃべりナビゲーター</small>	「興味を惹く話し方～新聞見出し的トーク術～」	仙 台 泉
熊谷光良様 <small>法人レクチャラー 宮城県倫理法人会 朝礼委員長</small>	「仕事は無上の喜び、無限の恵み」	仙台青葉	未定		仙台若林
田中範孝様 <small>㈱倫理研究所 参与</small>	「男は度胸、女も度胸」	仙台広瀬	丸本敏文様 <small>㈱倫理研究所 法人局 普及事業部 北海道・東北副方面長</small>	「肚を決める」	さくら
26	27	28			
講師	テーマ	法人会	講師	テーマ	法人会
未定		仙 南	水野雅生様 <small>㈱倫理研究所 倫理経営インストラクター</small>	「絶対あきらめない」	石 巻 市
斎藤やすのり様 <small>衆議院議員 (気象予報士) 宮城県倫理法人会</small>	「復興予算の行方」	登 米 市	未定		多賀城市
庄司 大様 <small>さくら倫理法人会 幹事</small>	「倫理と出会って」	大 崎	未定		気仙沼市
柴田義喜様 <small>仙台中央倫理法人会 専任幹事 エーネット㈱ 代表取締役</small>	「机を拭くから副事務長」	仙台太白	金子理恵様 <small>一般社団法人日本コミュニ ケーション＆マネー協会 理事長</small>	「エグゼクティブのためのプレゼンテーションとマナー」	仙 台 泉
未定		仙台青葉	鈴木興相様 <small>仙台大観音 真言宗 大観音寺 院代</small>	「今を生きる！」	仙台若林
村尾 誠様 <small>元・横須賀市立大津中学校長</small>	「生き甲斐と働き甲斐」	仙台広瀬	DVD 研修		さくら

木			金			土	日
1			2			3	4
講 師	テーマ	法人会	講 師	テーマ	法人会		
佐藤 隆様 <small>はたなか製菓取締役相談役 白石職工倫理法人会 監査役</small>	「美味しく体に優しい塩づくりと岳父の生さま」	仙 台 中 央	斎藤やすのり様 <small>会員スピーチ</small>	「復興予算の行方」	仙 台 宮 城 野		
佐藤志保子様 <small>BUT 教室長</small>	「脳幹ケアで人生の質を高める」	仙 台 東	岡村建一様 <small>仙倫理研究所 法人アドバイザー</small>	「笑顔は人生の宝石」	く り は ら		
谷津寿彦様 <small>丸森町議会議員 精野たけのこ生産組合長</small>	「こだわりからの解放」	白 石 蔵 王	菅原 実様 <small>仙倫理研究所 法人レクチャー 岩手県倫理法人会 副会長 熊アメリカヤ 代表取締役</small>	「私の 17 ケ条」	仙 台 は せ くら		
8			9			10	11
講 師	テーマ	法人会	講 師	テーマ	法人会		
垂石義孝様 <small>株式会社 専務取締役 ユナイテッド・アドバイザー 代表取締役 石川晴輝様 <small>仙五橋整骨院 代表取締役</small></small>	「会員リリースピーチ」	仙 台 中 央	高橋一郎様 <small>大崎倫理法人会 会長 仙不動産のイチロー</small>	「悔いのない人生を生きる」	仙 台 宮 城 野		
津隈亮二様 <small>仙倫理研究所 法人局 普及事業部 北海道・東北方面長</small>	「殻を破る」	仙 台 東	松谷一夫様 <small>宮城県倫理法人会 事務長</small>	「社長が変われば、会社が変わる」	く り は ら		
三瓶利正様 <small>福島県倫理法人会 会長 仙倫理研究所 法人レクチャー</small>	「新しい時代への生き方」	白 石 蔵 王	長嶋 徹様 <small>仙倫理研究所 法人スーパーバイザー</small>	「得るは捨るにあり」	仙 台 は せ くら		
15			16			17	18
講 師	テーマ	法人会	講 師	テーマ	法人会		
高橋信雄様 <small>法人レクチャー 白石蔵王倫理法人会 会長</small>	「初心忘れず、苦難は自己成長の本なり」	仙 台 中 央	丸本敏文様 <small>仙倫理研究所 法人局 普及事業部 北海道・東北方面長</small>	「肚を決める」	仙 台 宮 城 野		
伊藤長作様 <small>宮城県普及拡大委員長</small>	「万象我師」～倫理で気づいた無能な私～	仙 台 東	田口精二様 <small>仙倫理研究所 法人レクチャー</small>	「朝礼が人生を変えた」	く り は ら		
野口敬志様 <small>県派遣</small>		白 石 蔵 王	高貝浩也様 <small>テノ職セラピー代表</small>	「転職活動・就職活動の実態について」	仙 台 は せ くら		
22			23			24	25
講 師	テーマ	法人会	講 師	テーマ	法人会		
日比野國隆様 <small>法人スーパーバイザー</small>	「万人幸福の道」	仙 台 中 央	会員リリースピーチ		仙 台 宮 城 野		
DVD 研修	「万人幸福の菜 解説7」	仙 台 東	休会		く り は ら		
盛田良次様 <small>仙倫理研究所 法人アドバイザー</small>	「商売繁盛の秘訣」	白 石 蔵 王	休会		仙 台 は せ くら		
29			30				
講 師	テーマ	法人会	講 師	テーマ	法人会		
豊嶋正孝様 <small>皇崎社会保険労務士事務所 代表 仙台中央倫理法人会 副会長</small>		仙 台 中 央	齊藤 実様 <small>法人レクチャー 秋田県普及拡大委員長</small>	「繁栄の道『純粹倫理は宝物』	仙 台 宮 城 野		
未定		仙 台 東	DVD 研修	「万人幸福の菜」解説 1. 新世の発見	く り は ら		
日下秀雄様 佐藤妃呂子様	会員スピーチ	白 石 蔵 王	天間恵美子様 <small>仙台大白倫理法人会 副会長 職工ム・エフ・ティ 代表取締役</small>	「仕事のスタンス『我一心なり』」	仙 台 は せ くら		

宮倫インフォメーション



宮城県倫理法人会

◆ラポール9月号掲載の「トイレピカピカ大作戦」の奉仕活動が地域新聞に掲載、詳しくは県ホームページ内トピックスで。
◆年次大会・懇親会(本誌3面掲載ほか)の写真を、県ホームページ内トピックスにアップ中。

県倫理法人会

10月9日(火) 事務長事務局員会議
KKRホテル仙台 32名参加 **詳細記事5面**

11月7日(水) 定例役員会
パレスへいあん仙台 14:00~15:30

12月5日(水) 定例役員会
KKRホテル仙台 15:00~16:30

「ラポール」寄稿予定単会

■12月号 (Vol.253)

①仙南、②気仙沼、③仙台宮城野、
④さくら、⑤仙台はせくら各単位法人会

■新春1月号 (Vol.254)

①仙台中央、②登米市、③仙台泉、
④くりはら、⑤仙台広瀬、
⑥白石蔵王各単位法人会

ご期待ください!

県内6ブロック制に

普及拡大委員会(小泉洋委員長)は在県18単会を、ブロック内単会の相互連携強化による相乗効果を狙い、旧来どおり県内6ブロック制を敷いた。



普及拡大委員長
小泉 洋

委員会・部他の行事

平成25年度(平成24年9月1日~平成25年8月31日)

普及拡大委員会

小泉 洋 委員長

9月29日(土)普及拡大委員会①
KKRホテル仙台 21名参加

11月24日(土)普及拡大委員会②
ホテルレオパレス仙台 17:00~19:30

1月26日(土)普及拡大委員会③

モーニングセミナー委員会

扇 功 委員長

9月19日(水)MS委員会①&MS
進行研修会 KKRホテル仙台
49名参加 **詳細記事4面**

2月13日(水) MS委員会②
&MS進行研修会
6月12日(水) MSコンテスト

■役員朝礼とMSの出席率
コンテストを実施予定。
開催時期は現在調整中(2~7月)

研修委員会

井上 一 委員長

10月17日(水) 研修委員会①
仙台国際ホテル 17名参加

11月7日(水) 新入会員オリエンテーション
パレスへいあん仙台 16:00~20:00

11月22日(木) 県内レクチャー研修会
KKRホテル仙台 15:30~20:00

朝礼委員会

熊谷 光良 委員長

10月12日(金) 朝礼委員会①&
朝礼基本マスター研修会
KKRホテル仙台 31名参加

1月25日(金) 朝礼委員会②&
朝礼基本マスター研修会
ホテルレオパレス仙台 14:00~20:00

2月 役職者研修会
7月3日 朝礼コンテスト

広報委員会

櫻井 光雄 委員長

10月18日(木) 広報委員会①
ホテルレオパレス仙台
17:00-20:30 23名参加
「誌面づくり初歩」講座開催

2月21日(木) 広報委員会②
ホテルレオパレス仙台

■宮城県倫理法人会のPRパンフ
等、数種類を作成予定。
地域事業者の皆さんへ倫理法人会浸透に取り組みます。

女性委員会

高橋 眞子 委員長

10月22日 女性委員会①
KKRホテル仙台 24名参加

11月17日(土) 女性経営者の集い
登米市「若鷺会館」 18:00~20:30

2月 女性委員会②

青年委員会

三浦 賢三 委員長

10月18日(木) 青年委員会①
仙台市「ちえるきお」 16名参加

11月 青年委員会②

2月 青年委員会③

宮城倫理経営塾

佐藤 守 塾頭

- 2月16~17日(土・日)①
- 3月16~17日(土・日)②
- 4月20~21日(土・日)③
- 5月18~19日(土・日)④
- 6月22~23日(土・日)⑤
- 7月7~8日(日・月)⑥

場所 茂庭荘

文化部

大久 扶瀧江 部長

しきなみ短歌会例会
毎月第2水曜
13:00-

秋津書道会例会
毎月第1金曜日
13:00-

優舞会(踊り)
毎月1回開催

親睦部

益田 孝一 部長

10月24日(水)
親睦ゴルフコンペ①
松島チサン 8:00~

1月8日(火) 賀詞交歓会
パレスへいあん仙台

4月26日(金) 親睦ゴルフコンペ②
6月25日(火) 単会対抗ゴルフ大会

地域奉仕部

日下 修 部長

12月1日(土) 地域奉仕部会①
ホテルレオパレス仙台
16:00~18:30

7月 トイレ清掃に学ぶ会

■ラポール9月号掲載の「トイレ清掃に学ぶイベント」活動が、地元紙大崎タイムスに取りあげられました。

沙漠緑化隊

久保田 寛 団長



中国内モンゴクブチ沙漠

■第5次沙漠緑化隊を5月中旬派遣予定(写真は第4次緑化隊)